

# 「熱エネルギー有効利用のための蓄熱技術」開催案内

主管： 日本鉄鋼協会環境 エネルギー社会工学部会 エコテクノロジー若手研究フォーラム  
共催： 物質・デバイス領域共同研究拠点  
人・環境と物質をつなぐイノベーション創出ダイナミック・アライアンス  
日本鉄鋼協会 未利用熱エネルギー有効活用研究会 / 環境エネルギー社会鉄鋼部会 グリーンエネルギーフォーラム  
日本伝熱学会 特定推進研究課題「熱エネルギーシステムのための化学蓄熱の高出力密度化」研究会  
化学工学会 戦略企画センター 次世代エネルギー社会検討委員会 / 熱工学部会 / エネルギー部会 熱利用分科会  
日本エネルギー学会 若手勉強会 / 北海道支部  
日本潜熱工学研究会  
協賛： 日本鉄鋼協会 東北支部  
軽金属学会

エネルギー自給率の低い我が国において、熱エネルギーの有効利用は持続可能な社会の構築に向けた急務の課題です。東日本大震災以降続く化石燃料への依存や昨今の燃料高により、その重要性はより高まっています。本シンポジウムでは、未利用熱の回収、熱供給プロセスの高効率化を実現する蓄熱技術をテーマとし、若手・中堅研究者らの萌芽的研究を紹介するとともに、俯瞰的かつ技術的な議論を行います。多くの方のご参加をお待ちしております。

【日時】 7月14日（金） 14:00～17:20

【場所】 日本大学理工学部（駿河台キャンパス） 1号館6階 CST ホール

アクセス：御茶ノ水 or 新御茶ノ水駅より徒歩5分

【参加費】 シンポジウム：無料 意見交換会：4,000円/人

## 【プログラム】

司会：遠山岳史（日本大学）、平木岳人（東北大学）

- |               |                              |              |
|---------------|------------------------------|--------------|
| 14:00 - 14:10 | 開演挨拶                         |              |
| 14:10 - 14:40 | 「わが国における排熱利用ポテンシャルとその利用可能性」  | 木村誠一郎（松下政経塾） |
| 14:40 - 15:10 | 「低温未利用熱の革新的超高速熱回収法」          | 丸岡伸洋（東北大学）   |
| 15:20 - 15:50 | 「中低温排熱回収のための化学蓄熱」            | 中曾浩一（岡山大学）   |
| 15:50 - 16:20 | 「高温熱源有効利用に向けた潜熱蓄熱技術の可能性」     | 能村貴宏（北海道大学）  |
| 16:20 - 17:00 | 基調講演「蓄熱技術の社会貢献に向けた課題と解決の糸口」  | 加藤之貴（東京工業大学） |
| 17:00 - 17:20 | 総合討論                         |              |
| 17:30 - 19:30 | 意見交換会（会場：2階カフェテリア 会費：4,000円） |              |

## 【参加申し込み方法】

下記フォームにて、丸岡（お問い合わせ先参照）[maruoka@tagen.tohoku.ac.jp](mailto:maruoka@tagen.tohoku.ac.jp)までメールにてご連絡ください。

事前申し込み締め切り：6月30日（金）17:00

※事前申込者には講演資料を準備いたします。

※当日申込者への資料配布は数に限りがございますので、先着順とさせていただきます。

-----申し込みフォーム-----

ご所属 :  
代表者氏名 :  
講演会参加人数 : 名 (参加者名 : )  
懇親会参加人数 : 名 (参加者名 : )  
-----

## 【会場地図】



## 【お問い合わせ先】

東北大学多元物質科学研究所 サステナブル理工学研究センター  
丸岡 伸洋 [maruoka@tagen.tohoku.ac.jp](mailto:maruoka@tagen.tohoku.ac.jp) TEL: 022-217-5159